

「ラブアース・クリーンアップ2024」活動紹介

清掃イベント

「ラブアース・クリーンアップ2024」は、悪天候予報のため一斉清掃を中止し、6月中に実施された自主的な清掃活動について、ごみ袋の配布・収集等の支援を実施しました。

また使用のごみ袋につきましては、植物由来のバイオマス素材を配合し二酸化炭素削減にも努めました。

【2024福岡地区実績】

- ◆参加人数 24,298人
- ◆会場数 323会場
- ◆ごみ回収量 約83.7トン



▲ラブアース用ごみ袋

【内訳】

(1) 一斉清掃（市本部会場・区会場）

以下日程で開催予定であったが、悪天候予報のため中止

① 開催日時 令和6年6月9日（日）

② 実施会場（5会場）

福岡市海の中道青少年海の家北側海岸（東区／福岡市本部会場）

福浜海岸（中央区）

シーサイドももち海浜公園 百道浜地区（早良区）

長垂海浜公園（西区）

松山中央公園（城南区）

(2) 地域団体・企業などで実施した清掃

・参加人数内訳 **24,298人**

会場	企業会場	東区	博多区	中央区	南区
参加人数（人）	3,034	5,816	838	194	4,056
会場	城南	早良	西	西部	
参加人数（人）	1,637	3,269	3,114	2,340	

・ごみ収集量内訳 **約83.7 t**（※1）

種類	可燃	不燃	プラ	共通（※2）	土のう
収集量（t）	74.8	4.1	0.5	0.7	3.7

※1 それぞれ小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計値と「ごみ収集量」は必ずしも一致しない。

※2 令和5年度から導入
清掃活動中の利便性向上のため、清掃時に分別せずにごみ拾いが可能な袋（15L）



年間を通じた海洋ごみ問題啓発

◆福岡都市圏との連携

海洋プラスチックごみ対策は、流域単位で連携した取組みが有効であることから、昨年度に引き続き9月から11月までの期間で、福岡都市圏内の6市町（春日市、大野城市、志免町、宗像市、糸島市）と連携した「～街・川・海～ 秋の一斉清掃」を実施しました。

各市町の既存の一斉清掃事業に連携した啓発を行うとともに、隣市である糸島市と、清掃イベント「スポGOMI in 二見ヶ浦海岸」を共同で開催し、活動の輪を更に広げることができました。

参加市町	清掃日	清掃イベント名	参加人数 (人)	回収ごみ総量 (t)
福岡市 糸島市	11月16日	スポGOMI in 二見ヶ浦海岸	70	0.03
春日市	11月10日	秋のクリーン作戦	9,475	13.37
大野城市	11月3日	御笠川・牛頸川・平野川フェスタ	329	0.33
志免町	10月20日	秋の一斉清掃	3,500	0.18
宗像市	10月6日	釣川クリーン作戦	1,595	1.12
	10月24日	大島ビーチクリーン	68	0.80
	11月10日	地島ビーチクリーン	200	0.80
	11月24日	鐘崎深浜海岸清掃	50	0.20
福津市	10月～11月	秋のボランティア清掃	291	3.06
糸島市	10月27日	第20回ふくおか川の大掃除 (糸島地域)	65	0.10
福岡市	10月26日	環境フェスティバルふくおか2024	110	0.02
	11月17日	室見川水系一斉清掃	3,445	2.76
7市町		12イベント	19,198人	22.78

【福岡市清掃活動の様子】



▲スポGOMI in 二見ヶ浦海岸



▲環境フェスティバル2024



◆海洋ごみ問題出張講座の開催

市内の学校やイベント等で、海洋ごみ問題についての講座を開催しました。講座では、海洋ごみ問題に精通した外部講師を招くなどして内容の充実を図り、ワークショップ（海洋プラスチックごみを活用したボールペン作り）を取り入れた講座では、海洋ごみ問題について学んだ後、実際のごみに触れることで、現状をより身近に感じることができ、「周りに発信したい」「自分ごととして考えていきたい」（アンケートより）等の意識醸成につなげることができました。



▲小学生との海岸清掃



▲小学校での「じぶんごと」になる海の環境授業



▲イベントでの啓発動画放映

【お問合せ先】

ラブアース・クリーンアップ福岡地区実行委員会
 (事務局：福岡市 環境局 循環型社会推進部 ごみ減量推進課)
 住所：〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1
 電話：092-711-4039/FAX：092-711-4823
 E-mail：gomigenryo.EB@city.fukuoka.lg.jp